



# RDA講習会 in Osaka

英米目録規則 (Anglo-American Cataloguing Rules) は「AACR3」に改訂されるのではなく、新たなFRBR, FRAD, FRSADの概念モデルを基に、2010年にまったく新しい枠組みのRDA (Resource Description & Access) として刊行されました。すでにLC (Library of Congress), National Library of Medicine, British Library, Library & Archives Canada, Deutsche Nationalbibliothek, National Library of Australiaでは2013年4月からRDA準拠に変わっています。この頃はNACSIS-CATの参照ファイルでも見かけることが増えてきました。国立国会図書館では洋書における採用が決まったようです。

国際標準の動向として、図書館員はRDAとはどのようなものかを知っておく必要があります。しかし、AACRやNCRとは構成が異なり、予備知識なく理解するのは容易ではありません。

IAAL (大学図書館支援機構) では、2012年12月から2013年5月にかけて、図書館現場の目録実務担当者向けのRDA講習会を東京で開催し、毎回全国から100人以上の参加者がありました。東京以外での開催の要望も多く寄せられ、丸善株式会社との共催で「RDA講習会in大阪」を実施する運びとなりました。3回連続講座として東京で実施した内容を2回にして行います。

## 第1回 2013/09/28

プロローグ：RDAはどのようなものか  
RDAをカタログガーの視点で読む①関連の記録

## 第2回 2013/10/19

RDAをカタログガーの視点で読む②属性の記録

時間

13:30-16:30

場所

新大阪丸ビル・新館

5階 509号室

参加費(各回)

会員：2,000円  
一般：3,000円

定員(70名)

定員になり次第、締切らせていただきます。

### 申込み方法

下記の項目をメールで [sachiyo.ohisa@maruzen.co.jp](mailto:sachiyo.ohisa@maruzen.co.jp) 宛お送りください。

①お名前 ②ご所属 ③連絡先 (電話番号) ④参加回 (第1回/第2回) ⑤IAAL会員(団体会員の場合は団体名)/非会員

主催：丸善株式会社 図書館サービス事業部 西日本統括部 大阪センター

TEL: 06-6251-2670 担当: 大久(おおひさ) E-mail: [sachiyo.ohisa@maruzen.co.jp](mailto:sachiyo.ohisa@maruzen.co.jp)

共催：NPO法人大学図書館支援機構 〒170-0004 東京都豊島区北大塚 1-19-12 6F TEL: 03-5961-3401 E-mail: [info@iaal.jp](mailto:info@iaal.jp)

ホームページ：[www.iaal.jp/rda/osaka/osakainfo.html](http://www.iaal.jp/rda/osaka/osakainfo.html)